



## マニラ首都圏地域 TAGUIG 市に、新たなクリニックの開設を決定

当社子会社 Shinagawa Lasik & Aesthetics Corporation は、マニラ首都圏地域の Taguig 市にある商業地域ボニファシオ グローバル シティに、プレミアムな医療サービスを求めるお客様に特化した、近視矯正クリニックを提供することを計画し、開業に向けた準備を行うことにいたしましたので、発表いたします。

### 1. 内容

Shinagawa Lasik & Aesthetics Center Corporation（以下同社）は、下記の通りクリニックを、開設することを目指します。

住所	31st Street corner 9th Avenue at Fort Bonifacio, Taguig City ORE Central ビル
診療科目	眼科（開業時は、近視矯正手術のみ）
開設時期	本オープン 2020年1月（ソフトオープンは、2019年10月予定）



写真 クリニックと InfiniVAN, Inc.の営業拠点が入居予定のビル

## 2. 開設の背景

同社は、マニラ首都圏地域で2か所、近視矯正（レーシック）手術を中心としたクリニックを開設しており、順調に業績を伸ばしております。

そうした中、レーシック手術の性質上、安全上術後数日は、目を酷使することを控えるべきとされております。そのため手術は、なるべく仕事を休まなくてもよい土日に実施することを希望するお客様が多く、土日のキャパシティは限界が近づきつつあります。

ただ若年の管理職の給与水準は上昇を続けていることなどから、引き続きレーシック手術の需要は増加すると考えております。

既に Makati、Ortigas と、主要な商業地域に出店をしておりますが、両地域にならぶ都会であるボニファシオ グローバル シティ（注1）には拠点がありませんので、ここに設けることによりしております。

また当社グループは、長年コールセンターなどが集まる Ortigas に拠点を設けてきましたが、グループの主要事業が、Makati での法人向けブロードバンドサービスの提供が中心となっており、Makati へのアクセスが容易であることが重要になってきております。

Makati とを結ぶ幹線道路 EDSA は、平日日中は渋滞し、片道1時間以上かかることも多く、営業・回線工事のスタッフの拠点を Ortigas に置くことは、非常に効率が悪くなっております。

そのため InfiniVAN, Inc.（以下 InfiniVAN 社）の営業拠点を、同じビルに移転させ、営業要員をさらに確保して規模を拡大いたします。

両社の拠点を、最も新しい主要商業地域である BGC に設けることで、さらなる業容の拡大を図る計画です。

### 注1) ボニファシオ グローバル シティ

元は米軍基地、戦後返還された後はフィリピン軍基地であった土地を、1995年以降、Ayala 財閥・Metro Pacific などによるコンソーシアムが開発している商業地域。広大でインフラが整っていることなどから、通信事業者グループなどフィリピン主要企業が移転してきているほか、外資系金融機関がバックオフィス業務を行うための拠点を設けたりしている。それを受けてグローバルブランドのホテルのオープン・コンドミニアムの建築も続く。

社名：株式会社アイ・ピー・エス

証券コード：4390

所在地：東京都中央区築地4丁目1番1号 東劇ビル8階

代表者：代表取締役 宮下 幸治

本件に関する問い合わせ窓口：IR 室 03-3549-7719 [ir@ipsism.co.jp](mailto:ir@ipsism.co.jp)